

# とちぎユースワークカレッジ ニュースレター vol. 10

県内で初めて通所型として、働いていない若者の社会参加を支援しているカレッジです。

## 第5回とちぎヤングスポーツフェスティバル

2011年11月30日(水) 宇都宮市体育館

5回目となるとちぎヤングスポーツフェスティバルを開催しました。今回も、カレッジの学生が実行委員を務めました。種目は、前回大好評だった「インディアカ」です。



県内の若者支援団体より合計 8 チーム、総勢約 80 名の方が参加してくださいました。冬ですがこの日はとても暖かく、皆さんの熱気もあってか会場内には半そでの方もちらほら。

試合も白熱し、接戦に次ぐ接戦の末、見事白組が優勝となりました。

カレッジは残念ながら準優勝となり、トロフィーを持ち帰ることはできませんでしたが、参加して下さった皆さんの楽しそうな表情に、充実感と達成感を感じられた一日となりました。

ご参加・ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました！！



### ＜ 白組 ＞ 優勝

とちぎ若者サポートステーション  
とちぎ県南若者サポートステーション  
とちぎ県北若者サポートステーション  
とちぎ青少年自立援助センター  
栃木県若年者支援機構「しごとや」

### ＜ 紅組 ＞ 準優勝

KTC 中央高等学院宇都宮キャンパス  
とちぎユースワークカレッジ

### ＜ 実行委員より ＞

★ 私自身スポーツは苦手なのですが、スタッフやほかのみんなからサポートをしていただけるとのことで、委員長を引き受けることにしました。準備、打合せといろいろ大変でしたが、無事に当日を迎えられました。当日はみんなが一丸となってやってくれて、私自身は楽にできました。みなさまのおかげでとても楽しく素晴らしい大会にできました。みなさま、本当にありがとうございました。

(実行委員長 中村彰憲)

★ 僕は、最初は上の立場に立つ気はありませんでしたが、カレッジに入った目的や、自分が 4 期目であることを冷静に考え、副委員長を引き受けることにしました。カレッジは 1 勝にとどまりましたが、みんなと力を合わせ、怪我なく自分の力を出し、今大会のテーマである「Victory マイ・チャレンジ」を目標に楽しめたと思います。大会にあたりご協力・ご参加いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

(副実行委員長 大貫佑一郎)

## 社会教養(必修)

社会への一步を踏み出す前に、基礎的な知識とルールを学ぶ授業です。



2011年10月7日(月)

最初の授業は、グループごとに街歩きをしました。与えられた課題を処理しながら、カレッジから二荒山神社まで歩くというものです。

各グループとも無事に二荒山神社に到着することができました。神社という狭い場所でも、歩いてみるといろいろな発見がありました。

その後、神社で宮司様のお話を聞いたり、オリエンテーションをおこなったりしました。

## クラス運営(必修)

カレッジ生が全員参加し、お互いの理解や関係性を深めていく時間です。



2011年10月19日(水)

みんなで、おいしい紅茶の淹れ方の実習をしました。学生には、梨の紅茶、栗の紅茶などの季節の紅茶や、シャンパンをイメージした華やかな紅茶、シャンパンパーティーが大人気。

これらの紅茶は、オリオン通りにある紅茶専門店「Y's tea」さんのものです。12月には、オーナーの根本さんのお話を聞きながら、素敵なティールームで授業を行います。

<Y's tea さん HP> <http://www.y-tea.com/>

## 農業(選択)

自分たちの手足を使い農作物を育てながら暮らしに密接する「食」について改めて考え、学ぶ授業です。



2011年10月26日(水)

最初の授業は、畑で種まきをしました。宇都宮市内にあるAKI農園の清水さんに、トラクターで畑を耕していただいて、ほうれん草やラディッシュなどの種をまきました。

種まきのあとは、4期生が育てたお野菜の収穫です。たくさん収穫することができました。初めての畑仕事の人も多かったですが、みんな丁寧に作業ができました。

## 環境(選択)

環境教育を通して様々な考え方・生き方・働き方にふれ、前に進むためのきっかけを見つける授業です。



2011年11月8日(火)

NPO法人グラウンドワーク西鬼怒さんの活動保全地へ行き、里山整備を体験しました。

山の斜面に苦戦しながらも、一日かけて倒木や枯れ枝を拾ったり、のこぎりで木を切り倒したりしました。

グラウンドワーク西鬼怒さんのお話によると、里山の整備は、フクロウが住みやすい環境をつくり、近隣の生態系や田んぼを守ることにつながるそうです。

# とちぎユースワークカレッジ第5期入学式

2011年10月13日(木) とちぎボランティアNPOセンター「ぼ・ぽ・ら」研修室A  
第5期入学式を実施しました

## 代表挨拶



とちぎユースサポーターズ  
ネットワーク

共同代表 岩井俊宗

まず、みなさんとお会いできたことを嬉しく思います。  
カレッジに来る学生の中には、今までの苦しい体験や自分のダメなところばかり見てしまい、自分に自信が持てない若者もいます。過去を見るのではなく、未来を見ていくために、ここでは、安心して自分と向き合い、地域の人や仲間と関わりながら、頼られる体験や仲間と力を合わせてのチャレンジ、また助け合う経験などを通して、自信と次の一步を踏み出す意欲を育てていきます。

カレッジでこれから多くの人に出会い、多様な生き方に触れることと思います。私も感じていることですが、決まった道はあるのではなく、意志があるところに道が開けるのだと思います。

修了生の7割は、就労や進学など次の一步を踏み出しています。彼らを見ていても「意志・想い」が自分の未来を創っていくのだと感じています。これから半年、仲間と共に次の一步を作る意志を育てていきましょう。



新入生代表の挨拶



今期は、学生15名を迎えてのスタートです

## とちぎユースワークカレッジ3周年記念

# 栃木県若年無業者支援シンポジウム2011

2011年10月24日(土) とちぎ青少年センター アミークス

若者が社会生活に復帰するために必要な人との関わり「人薬」。爽風会佐々木病院の医師、斉藤環先生をお招きし、医師との関わり方や当事者家族の心得、当事者の人間関係の大切さを学びます。



斉藤環先生による記念講演  
「社会的うつ病の治し方」

県内の若者支援団体7団体の協力のもと、シンポジウムを実施し、県内全域から85名の参加者がありました。

記念講演では、斉藤先生より、「社会的うつ」と呼ばれる症状が増えている現実と、彼らに対する向き合い方について、お話をいただきました。

社会的孤立をしている若者が、孤独の中で不安や被害感を強めていく過程、そこに向き合っている親に、どのように接するべきか、またどのような接し方がまずいのか、一つひとつ例を挙げて示してくださり、来場された方々に若者支援のより具体的なメッセージを届けることができました。

# 地域のイベントに参加しました

## とちぎ協働まつり

2011年10月23日(月)



栃木市の総合運動公園で開催された、とちぎ協働まつり。当日は快晴で、開催時間の前から多くの来場者がいました。子どもを対象にしたイベントが多く、たくさん子どもたちが元気に会場内を走り回っていました。

カレッジは、学生とともに「水ふうせん釣り」のブースに出展しました。家族連れの方にも楽しんでいただけました。

とちぎユースワークカレッジは、学生と共に様々なイベントに参加しています。会場でお会いした際には、ぜひお声かけください。

## 福祉の祭典

2011年11月23日(水)



宇都宮市総合福祉センターで開催された、福祉の祭典。

準備したのは「けんちん汁」「炊き込みご飯」「水ふうせん釣り」。

水ふうせんは、学生もたくさん子どもたちと触れ合うことができました。炊き込みご飯は大盛況でお昼には完売。最後のけんちん汁も引き売りをしたり、声を出して来場者を呼び込んだりして、完売することができました。

イベントを通じて「できないことができた」「やったことがないけどできた」という経験が、今後なにかにチャレンジをするきっかけになればと思います。

# これからの予定

## 遠足

2012年1月13日(金)

年明け最初のイベント、みんなで行き先を決める遠足です。決められた時間と予算の中で計画を立てていきます。今年の場所はどこになるのか！！楽しみです。



第4期遠足 鉄道博物館見学の様子

## インターンシップ

2012年1月25日(火)～2月3日(金)

協力していただいている企業や団体の中で、就業体験をします。

## 第6期入学説明会

2012年1月より、第6期の入学説明会をスタートします。

県内各地で実施しておりますので、詳細はホームページでご確認ください。

また、お電話でのお問い合わせも受け付けております。お気軽にご連絡ください。

(TEL・FAX：028-638-5502 担当：清野)

とちぎユースワークカレッジ ニュースレターVol.10 2011年12月12日

栃木県委託・若年無業者支援事業

とちぎユースワークカレッジ

栃木県宇都宮市宮園町8-2 松島ビル4F TEL・FAX：028-638-5502

HP：<http://www.youthworkcollege.jp/>

カラー版・過去発行分はホームページでご覧になれます [担当：羽生]

実施団体 特定非営利活動法人とちぎユースサポーターズネットワーク Tochigi Youth Work College

